

# 山岡 淳男氏が逝去

(内発協・元理事)

8月18日(日)午前7時35分、日本内燃力発電設備協会・元理事で、ヤンマー株式会社名誉会長の山岡淳男(やまおか・ただお)氏が、肝不全のため自宅にて逝去されました。享年87歳。謹んで哀悼の意を表します。

故人ならびにご遺族の意向により、通夜ならびに葬儀については既に近親者のみにて執り行われました。

故人を偲ぶお別れの会については10月11日(金)午後0時30分～午後2時、リーガロイヤルホテル(大

阪市北区中之島5-3-68、☎06-6448-1121)の3階「ロイヤルホール」および「光琳の間」にて執り行われます。喪主は故人の長男で、ヤンマー株式会社代表取締役会長兼社長の山岡健人(やまおか・たけひと)氏。連絡先はヤンマー株式会社総務部(☎06-6376-6211)。

故・山岡淳男氏は、昭和59年(1984年)10月から平成10年(1998年)10月までの14年間、日本内燃力発電設備協会の理事を務められ、自家発業界の発展と拡大に尽力されました。

## ヤンマーグループ中興の祖

大正14年(1925年)11月、兵庫県に生まれる。昭和8年(1933年)12月に世界で初めて小型ディーゼルエンジンの実用化に成功したヤンマー創業者で、初代社長の山岡孫吉氏のご子息。昭和23年(1948年)3月に早稲田大学理工学部を卒業後、米国のコロンビア大学大学院留学を経て、昭和28年(1953年)2月、ヤンマーディーゼル株式会社(当時)に入社されました。

昭和30年(1955年)5月に取締役、昭和36年(1961年)11月に常務取締役、昭和37年(1962年)5月に専務取締役を経て、昭和38年(1963年)10月にヤンマーディーゼル株式会社代表取締役社長に就任されました。

同年に急逝された実兄で、2代社長の山岡康人氏(山岡孫吉氏の長男)の跡を継いで就任でした。その後は、ヤンマーグループの代表として、同グループ企業を今日の発展へと導いてこられました。平成10年(1998年)6月に代表取締役会長、平成22年(2010年)3月以来、名誉会長を務めておられました。

社外においても、各種エンジン業界団体の役員を務めておられました。国内エンジン産業の振興と発展のために尽力され、多大な功績を遺されました。長年にわたる功績が認められて、昭和59年(1984年)4月に「藍綬褒章」を受章されました。その後も、



(出所：ヤンマー株式会社)

平成10年(1998年)4月に「勲二等瑞宝章」を受章されました。

一方、ディーゼルエンジンの生みの親であるディーゼル博士の祖国ドイツと日本を学術および文化の交流を通じて結ぶ「財団法人日独文化研究所(京都市左京区)」において、昭和38年(1963年)10月に三代理事長(理事)に就任され、平成元年(1989年)12月には名誉理事長(理事)に就任されています。